

平成18年度 伊丹市行政評価 ～事務事業評価編～

事務事業コード	133701		※事務事業名に【新規】の表記があるものは、H18年度から新たに開始された事業、【未実施】の表記があるものは、「これから5年間のまちづくりプラン」に位置付けがあり、H19年度以降に事業開始が予定されている事業。											
事務事業名	コミュニティ活動等支援事業							担当部局・課	市民部 まちづくり課					
事業内容	・自治会が行う継続的地域環境美化運動、自治会・自治会ブロックまたは自治会連合会が行う文化・レクリエーション・研修、コミュニティ誌発行事業など及び自治会連合会が行うコミュニティ活動指導者研修事業への補助。 ・コミュニティ掲示板の修繕 等							事業開始(予定)年度			評価結果 B 上位施策に対する貢献度はやや高く、効率性を点検した上で継続する。			
								平成12年度						
								事業終了(予定)年度						
—														
この事業の上位施策	これから5年間のまちづくりプラン	視点	支え合いでつくる「安全・安心」のまちを実現											
		項目	きめ細かな地域福祉の推進											
		施策	総合的なコミュニティ施策の推進											
⇒「これから5年間のまちづくりプラン」は、「第4次伊丹市総合計画」の後期5か年(H18～22年度)に計画的に取り組むべき具体的事業等を明らかにした事業実施計画です。 行政評価の実施にあたっては、各事務事業をこの計画体系に沿って整理しています。														
事業の目的	自治会、自治会ブロックおよび自治会連合会が行う住みよい生活環境・豊かな人づくりおよび地域の自主的なコミュニティ活動等に対し補助金を交付することにより、地域住民の自立と連帯精神の高揚を図ることを目的とする。							予算費目 (複数の費目にまたがる場合は、主な費目を表示しています。)		(款) 総務費 (項) 総務管理費 (事項) ふるさとづくり推進事業費 (目) 文化コミュニティ費				
事業費等の概算	平成17年度(決算)							平成18年度(予算)						
	事業費	18,321千円	財源内訳					事業費	18,731千円	財源内訳				
			国・県補助金等		—					国・県補助金等		—		
			市債		—					市債		—		
			その他(使用料等)		—					その他(使用料等)		—		
			一般財源(市税等)		18,321千円					一般財源(市税等)		18,731千円		
	投入人員	2.00人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)					投入人員	2.00人	⇒年間を通じてこの事業に投入される人的資源を概算により算出しています。算式で表すと次のようになります。 =担当課職員数×(当該事業の仕事量÷課の全仕事量)				
	人件費	17,132千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。					人件費	17,132千円	⇒年間1人あたり平均人件費に投入人員をかけて積算したものです。				
	経費合計	35,453千円							経費合計	35,863千円				
活動指標	指標名(単位)		コミュニティ活動補助金申請件数(件)						計画と実績	年度		H17年度	H18年度	
	意味・算式等		助成金の申請件数が増加することによりコミュニティ活動が活発である。							区分				
										計画値	211	212		
										実績値	203			